

2024年4月23日

関係各位

大妻女子大学比較文化学部
学部長 貫井 一美

専任教員の公募

この度、大妻女子大学比較文化学部比較文化学科では、下記の要領で現代のアジアに関わる分野を専門とする専任教員1名を公募いたします。

記

1. 専門分野： 現代アジアの地域研究、人文地理学、文化人類学、民俗学、観光学
2. 採用人数・職位： 1名・教授、准教授、専任講師
3. 勤務形態：
常勤（60歳定年。その後、教授は70歳まで5年ごとの再雇用制度あり。）
4. 担当予定科目：
アジア文化研究、多民族・多文化社会、比較文化論、比較文化入門、
比較文化演習（3年ゼミ）、比較文化セミナー（4年ゼミ）、卒業論文など
（研究に外国語を使われている場合には語学科目を、またご専門によっては大学院科目を担当していただく場合があります。なお現在比較文化学部ではカリキュラム改定が進められており、将来上記科目以外の科目を担当していただく可能性もあります。）
5. 採用予定日： 2025年4月1日
6. 応募資格：
 - （1）博士の学位を有するか、それと同程度の研究業績を有すること。
 - （2）現代アジアの地域研究、人文地理学、文化人類学、民俗学、観光学に関わる研究業績があり、その成果を活かして比較文化的な視点から教育ができること。
 - （3）教育・研究だけでなく、入試業務、各種学内・学部内委員会業務、海外・国内研修引率をはじめとする大学・学部の運営業務に積極的に関わること。
 - （4）日本語を第一言語とする、あるいはそれと同等の日本語能力を有し、大学における教育、運営業務を日本語で十分に遂行できること。
7. 応募書類：
 - （1）履歴書（*指定の様式を大妻学院ホームページ <https://www.otsuma.jp/recruit> からダウンロードしてください。）
 - （2）教育研究業績目録（*同上）
 - （3）主要業績3点の要約（それぞれ800字程度。担当授業と関わるものが望ましい。）

- (4) アジア文化研究のシラバス（ご自身の専門研究分野を反映させた、3・4年生向け専門教育科目15回分の授業案。）
- (5) 研究計画案（これまでの研究の概要と今後の計画を800字程度。）
- (6) これまで担当した主な授業の内容を示す書類や授業運営能力を示す資料（シラバスや当該授業の授業評価アンケートなどがあればそれらのコピー。）
- (7) 研究・教育以外の業務（所属機関内の委員、研修の引率など）の経験や社会活動があればその概要を記した書類（書式は自由。）

8. 応募方法： Google フォームへの記入及び添付

<https://forms.gle/ofSUzMDHxAWGtUrA6>

9. 応募締切日： 2024年6月30日

10. 選考方法：

書類選考の上、選考通過者との面接及び選考通過者による模擬授業の実施

（選考通過者には業績の現物や追加の書類の提出を郵送で求めます。なお、面接、模擬授業実施時の本学までの交通費などは応募者負担となります。）

11. 問い合わせ： 比較文化学部人事委員会 hikaku.jinji@ml.otsuma.ac.jp（ご連絡をいただく場合には、「アジア研究分野の採用人事」に関する問い合わせであることを明記してください。）